

# 原子力研究の主要な成果

2006 年版



## 表紙写真

宇宙では銀河同士の衝突は意外に頻繁に起こっていて、まさしく衝突中の銀河も数多く知られています。ここに紹介するりょうけん座の銀河 M51 は、そのような相互作用する銀河の中でもっとも有名なものです。右側の渦巻き銀河の腕が、左にある小さな銀河の重力によって引っ張られていることから、この 2 つはたまたま同じ方向に重なって見えているのではないことがわかります。右の銀河は青(高温の星)と赤(散光星雲)が派手に点在し、左の銀河の色は単調で黄色いのですが、この差は右が若く元気な銀河、左が老齢な星が多い古い銀河であることを示唆しています。さらに面白いことに、質量が大きいのは、見た目は小さい左の銀河だそうです。

画像提供:原子力技術研究所 岡野邦彦

(口径 31cm 反射望遠鏡と冷却型 CCD カメラにより撮影)